



YMCA KOBE

# YMCA NEWS

神戸青年 No.590

2008.9・10 Sep・Oct

発行所 日本YMCA同盟 東京都新宿区本塩町7  
THE YMCA神戸版 発行人/水野 雄二 編集人/岡山 泰典  
神戸YMCA 〒650-0001 神戸市中央区加納町2-7-15  
TEL.078-241-7201 FAX.078-241-7479  
URL http://www.kobeymca.or.jp 印刷/わかばやし印刷

三田センター  
宝塚センター  
西宮YMCA  
神戸YMCA三宮本館  
須磨YMCA  
西神戸YMCA  
西神南センター  
YMCAちとせ幼稚園  
西神戸YMCA幼稚園  
YMCA保育園  
西宮YMCA保育園  
余島野外活動センター



神戸YMCA 年間聖句 あなたがたの光を 人びとの前に輝かしなさい。  
(マタイによる福音書 5:16)

心身に障がいのある人たちのために  
あなたの参加費が支援金となります

## 神戸YMCAは2011年に創立125周年を迎えます

125周年準備拡大タスクでは、テーマについて先ず話し合い、いくつかの案を作成し、常議員会において、アンケートをとり決定しました。続いて、テーマにあったロゴマークを公募し、岡野由裕さんの応募作品に決定しました。



《テーマ》  
ひとりひとりを大切に  
～伝え続けよう 平和・愛・いのち～

### ロゴマークのコンセプト

YMCAのアクティブなイメージをモチーフにした人々が手を取りあい、125周年のその先へ神戸から羽ばたいているイメージです。海と山は図案化した神戸を表現し、色はYMCAカラーである赤と青で編成しました。

とき：2008年11月3日(祝)  
ところ：しあわせの村ジョギングコース  
受付：午前9時より



### 【プログラム】

- A 小学生駅伝 4年・5年・6年生  
男子4名もしくは女子4名で1チームのタイムレース
- B グループラン 原則5名以内のグループまたは家族で1チーム  
2.0km 宣言タイムレース
- C 駅伝(一般) 4名1組 1名3.2km タイムレース
- D 駅伝(女子) 4名1組 1名3.2km タイムレース

### 【スタート】

- A 6年生=10:00 5年生=10:30 4年生=11:00
- B 11:40
- C・D 12:25

### 【参加費】

- A 1チーム 2,000円
- B 1チーム 5,000円
- C・D 1チーム 10,000円

### 【協賛金】(任意)

- 企業・団体 1口 20,000円 個人 1口 5,000円

### 【お問い合わせ・お申し込み】

神戸YMCAチャリティーラン事務局  
078-241-7201 または各YMCAまで



## 第11回神戸YMCA チャリティーランのご案内

今年で11回目となる「神戸YMCAチャリティーラン」が、11月3日(祝)しあわせの村(神戸市北区)で開催されます。参加者、ボランティア合わせて1,000人を超す神戸YMCAの大きなイベントにぜひご参加ください。



「ボランティアの心を育てる」を目的に1998年から開催し、今年で11回目を迎えます。昨

年は10回大会という記念すべき大会で、チーム登録数289、ランナーが1,159人、ボランティアが317人と過去最高の参加者となり、140万円近い支援金を上げることができました。神戸YMCAチャリティーランは全国の大会の中でも、多くのランナーとボランティアの参加により、大変盛り上がり

る大会になっています。今年もより多くの方々に楽しく参加していただけるように、実行委員長の



五泊六日の自然学校へ子ども達と共に戻ってきました。五泊の間親から離れる不安と、仲間と過ごせる期待で、子ども達は揺れ動いています。六月開催の自然学校は、梅雨ということもあってお天気が気になります。全日程晴れたら幸運。しかし、今回の我々はいえ、毎日雨のように雨に見舞われて。雨プロを用意しているとはいえ、そろそろ底をついた四日目。雲の切れ間からうつつすらと陽が差してきました。『よっしゃあ。高原へ行こう!』こう

「あつた!」大喜びしている子につられるように「あつた!」見てみて。」と次々やって来ます。「どれ! どれ! 見せて。ええなあー!」どこにあんねん。ないやんけえ!」と怒り出す子も。五百円玉ほどの大きさの四つ葉小指の先ほどの小さな四つ葉。同じ四つ葉でもいろいろ顔をしてみました。それを探している子ども達もいろいろ顔をしてみました。四つ葉のクローバーは、珍しい事とマルタ十字の形に似ていることから幸運や幸福の印とされているようです。ちなみに、五つ葉は、金銭上の幸運。六つ葉は、地位・名声の幸運。七つ葉は、最大の幸運を意味すると言われています。(ちなみに、ギネスでは十八つ葉のあるシロツメクサが認定されているようです。どんな幸福やねん!) 私は毎日子ども達の笑った顔・泣いた顔・喜んだ顔・悔しそうな顔を探しています。それが私の『しあわせを呼ぶ四つ葉のクローバー探し』です。(角本 政隆)

神戸市では今年5月に環境サミット（G8環境大臣会合）が開催されました。  
 神戸YMCAでも今年度の強調点として、環境課題への取り組みを通して、「いのち」の輝きを求め、平和を希求する働きかけを掲げています。  
 神戸青年でも『神戸YMCAの考える環境』と題して様々な環境に対する取り組みや、発信をシリーズで展開します。

『テーマ』

- 7 / 8月号 : 資源について～クリーンキャラバンの取り組みから～
- 9 / 10月号 : 環境プログラム・環境キャンプ～サントリー・コープこうべとの共働から～
- 11 / 12月号 : 子どものからだところの育みから
- 1 / 2月号 : 地球・汚染
- 3月号 : ～人口・国際・平和～



# 環境プログラム・環境キャンプ サントリー・コープこうべとの共働から

## ネイチャーキッズキャンプ

7月24日～7月28日

神戸YMCA余島キャンプ場

子どもたちに希望と夢を与えたいというサントリー株式会社と、彼らに寄り添いながら豊かな体験をしてみようという神戸YMCAの思いが重なって、余島キャンプ場にて去年から共同でキャンプをしています。今回のサントリーネイチャー



キッズキャンプのメインは、森の中の遊びと海遊び。まず2日目と3日目にツリークライミングと森遊びを楽しみました。ツリークライミングは、ロープを使い、自分の力で樹上10mまで登るスポーツです。日本ではトップクラスのインスト

ラクター安藤義樹さんのグループに来ていただき、涼しい余島の森で、樹と一緒にゆらゆらりと風に吹かれながら、空中散歩を楽しみました。また、森遊びの達人松野陽平さんとも、森の中で遊び場作りや夢中になりました。後半は自然のことは何でも知ってる香川洋二さんと海遊びに出かけました。海は松葉貝にヒザラ貝、カモノテ、イソギンチャク、カニに小魚などたくさん生きている。実際にそのいくつかはゆでて、その珍味を味わいました。夕方には海の生き物についてのレクチャーと、海水からの塩作りを体験しました。

サントリー株式会社を力借りて、その道の専門家と交わることができたのは、とてもよい体験でした。本物に出会うと



いうことは子どもにとっても、贅沢な体験だったと思います。またこの専門家も「思いやり」が大切だということでも共通していました。樹に対して、森に対して、海に対して、そして人に対する思いやりに通じるプログラムを展開することができ、とても実りの多いキャンプとなりました。

## 夏休みあそびつ子ウィーク

7月28日～8月8日

コープこうべ生活文化センター 他

2008年夏、神戸YMCAはコープこうべとの共催子育て支援事業として「夏休みあそびつ子ウィーク」を行いました。5日間で、毎日9時から17時まで、神戸YMCAの持つ野外活動のノウハウとコープこうべの持つ施設や食育、環境教育のノウハウをミックスさせてプログラムを行いました。

コープこうべの施設であるエコファームで野菜の収穫体験や、コープこうべ店舗での販売体験などを行いました。5日間の活動の中で子どもたちはY M C Aが大切にしている

た価値に触れるのと同時に、コープこうべの持つ資源の中から多くの体験をする事ができました。中でも、期間中に行われたエコファーム見学では、野菜の収穫体験だけでなく、我々の食べ残しや売れ残りの野菜を堆肥として再利用し、新たな食物を作ることに役立てていることを子どもたちは知ることができました。少し臭い思いをしました。環境や食物連鎖について考えるきっかけとなったのではないのでしょうか。また、毎日食べるお弁当には割り箸がついていますが、子どもたちは自分で作った竹の箸を洗って毎日使いました。その



ある日は六甲山で山歩きや芦屋浜でのカヌー体験を行い、またある日は



ことによつて、5日間で100本以上の割り箸が捨てられずになりました。地球規模で考えると小さな取り組みかも知れませんが、こうした体験を通して、子どもたちが自分や周りのお友だちを大切にすることを、自分達に思うことができる人に育って欲しいと願っています。

## 感謝

第17回  
チャリティワインを  
楽しむ会

2008年6月27日  
参加者49名  
収益 114,981円

## 寄付金

- 清水泰人、古谷美子、古谷武雄、下村俊子、富川和彦、武田寿子、塩田邦博、松本恵子、城 純一、Ding Dong Ringers、遠藤 浩（敬称略・順不同、6月3日～8月9日）



